

# 探訪

## 新ライフスタイル

東京五輪・パラリンピック特需と訪日外国人（インバウンド）の市場拡大を狙つてのホテルラッシュが続いたが、昨年11月以来から急に京都や大阪でのホテルの空室率が目立つようになつた。京都在住の東洋文化研究者、アレックス・カーディスは「観光客用に安っぽいものを持つる稚拙化は、やり始めると歯止めがきかな

### クラシックホテルのおもてなし



富士屋ホテルは「日本クラシックホテルの会」のメンバーの1つだ（神奈川県箱根町）

## 「察する」技、コロナ下で響く

ある。戦前に建てられ、建物を維持し、文化財等の認定という条件を満たした9

ホテルで結成された「日本クラシックホテルの会」がある。

創業1873年の日

光金谷ホテルから、富士屋

ホテル、万平ホテル、奈良

ホテル、

東京ステーション

ホテル、

横浜のホテルニューグランド、蒲郡クラシックホテル、雲仙観光ホテル

伊東の川奈ホテルの9ホテ

ルで構成される。ホテルニ

ューグランドの前社長で日

本クラシックホテルの会会

長を歴任した浜田賢治氏は

生き続けるだろうか。そこで注目したいのが「クラシックホテル」で

現在に至るまで、ホテリ

ーと呼ばれるホテル人の時

が、長年の蓄積から生まれることで、先んじてお客様の心を読みニーズに応え

た「察する」一気配を感じ代対応を目にした。個性的な

ながら居心地がよく、使い続ける中で味が出るよ

うなホスピタリティーの技が代と共に創っている」と語った。

箱根の富士屋ホテルは2

年及び耐震補強工事で休業していたが、創業日の7月15日に再オープンした。

前提に考え、瞬時に手を差し伸べるスキルを共有して

いる」と教えてくれた。併

設されたレストランやコン

ビスの質の高さだろう。

テル道」が存在する。コロ

ナ禍では言葉を交わすこと

を整え、心がつながれて「ホ

テル道」がある。茶道や華道、

や、食事だけではなく、余

時間を読む二つに分かれ

るが、走り出したら止まらず

くなる」と警鐘を鳴らした

が、ただのホテルが世代を超

えて生き続けるだろうか。

そんな中、注目したいの

が「クラシックホテル」で

## ライフスタイル

が、走り出したら止まらずに遭遇したのがコロナウイルス禍だった。いったいどうして生き続けるだろうか。

それが和魂洋才で築き上げた

ユーロランドの前社長で日本クラシックホテルの会会長を歴任した浜田賢治氏は

「クラシックホテルは日本マニュアルがある。クラシックホテルには基本指針や

ユーロランドの前社長で日本クラシックホテルの会会長を歴任した浜田賢治氏は

「クラシックホテルは日本マニュアルがある。クラシックホテルには基本指針や